

独裁者ヒトラー

ぼくは、国語の勉強で独裁者ヒトラーのことについての本を読みました。ぼくはこの本を読んで第2次世界大戦にでてきたというヒトラーのことがわかりました。そこでヒトラーの人生をまとめて {少し省略} 発信したいと思いません。

ヒトラーという人は結構豊かな家庭に生まれました。そしてヒトラーは小さいころからとても絵がうまい人でした。ただし人物画があまり上手じゃありませんでした。そしてヒトラーは絵かきになると言ってそのまま育っていきました。



ヒトラーは絵の大学に入ろうとしましたが試験には合格できませんでした。それからヒトラーのお母さんが死んでしまいました。このころのヒトラーはとても悲しそうだと、ぼくは思いました。ヒトラーは悲しんでそれからいろいろな町を歩き回るようになりました。そしてヒトラーは自分の国、ドイツの軍の仕事をしていました。しかしある時ドイツ軍がやられてしまったのです。それからのヒトラーはユダヤ人に対する憎しみがふえていきました。ヒトラーはユダヤ人にいろんな残虐なことをしていきました。

ぼくはこの本を読んで戦争はだめだと思いました。

